



2019年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年9月27日

上場会社名 株式会社GameWith 上場取引所 東
 コード番号 6552 URL https://gamewith.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 卓也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 東 陽亮 TEL 03-5775-5233
 四半期報告書提出予定日 2018年9月28日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期第1四半期の業績（2018年6月1日～2018年8月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第1四半期	761	13.5	244	△29.7	242	△29.7	170	△31.0
2018年5月期第1四半期	671	—	347	—	345	—	246	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第1四半期	9.78	9.25
2018年5月期第1四半期	14.89	13.50

- (注) 1. 当社は、2018年5月期第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、2018年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。
 2. 当社は、2017年6月30日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2018年5月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2018年5月期第1四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 3. 当社は、2018年2月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、2018年5月期第1四半期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年5月期第1四半期	3,126	2,715	86.9
2018年5月期	3,181	2,544	80.0

(参考) 自己資本 2019年5月期第1四半期 2,715百万円 2018年5月期 2,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年5月期	—	—	—	—	—
2019年5月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年5月期の業績予想（2018年6月1日～2019年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,154	17.8	905	△22.5	904	△22.6	623	△23.6	35.79

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年5月期1Q	17,432,000株	2018年5月期	17,312,000株
② 期末自己株式数	2019年5月期1Q	68株	2018年5月期	68株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年5月期1Q	17,379,758株	2018年5月期1Q	16,543,696株

(注) 当社は、2018年2月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、2018年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2018年5月期1Qの期中平均株式数（四半期累計）を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2018年9月27日（木）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、景気は緩やかに回復しており、企業収益は改善しております。また、個人消費についても持ち直しております。

当社をとりまく経営環境につきましては、インターネット広告市場は継続的に拡大を続けており、インターネット広告費は、2013年は9,381億円であったものが、2017年では前年比15.2%増の1兆5,094億円となっております。とりわけ、運用型広告費(※1)は、2013年は4,122億円であったものが、2017年度では前年比27.3%増の9,400億円と成長しております(注)。

このような環境のもと、当社におきましては、ゲーム情報メディア「GameWith」にて、①ゲームを有利に進めるための情報を提供する「ゲーム攻略」、②ゲームを見つけるための情報を提供する「ゲームレビュー」、③ゲームユーザー同士で交流できる機能を提供する「コミュニティ」、④専属のゲームタレントがYouTube上で行う「動画配信」、という主な4つのコンテンツの提供と充実を図ることに経営資源を投下することで、「GameWith」のメディアの価値を高めてまいりました。また、eスポーツへの取組みを開始するなど、積極的に新規事業の展開を進めております。

当社は上記コンテンツを提供するなかで、広告主等に対して、主にアドネットワーク(※2)等を利用した「ネットワーク広告」または「タイアップ広告」として広告枠を販売することにより収益を得ております。当第1四半期累計期間において、「ネットワーク広告」については、一過性の大型プロモーション特需のあった前年同期からは広告単価は落ち込むものの、過年度より構築してきた広告運用体制の成果により広告単価は堅調に推移し、引き続き高い収益性を維持しております。また、「タイアップ広告」においても主にゲーム会社各社からの需要が高く、受注案件が堅調に推移した結果、四半期での過去最高売上高を計上し、売上高に占める比率も向上しました。

一方、既存事業に加えて新規事業及び海外展開で積極的な人材採用を推進した結果、主に人件費に関連する費用が増加しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は761百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益は244百万円(同29.7%減)、経常利益は242百万円(同29.7%減)、四半期純利益は170百万円(同31.0%減)となりました。

なお、当社は「メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

(注) 株式会社電通「2013年日本の広告費」「2017年日本の広告費」

(※1) 運用型広告とは、膨大なデータを処理するプラットフォームにより、広告の最適化を自動的もしくは即時的に支援する広告手法のことです。

(※2) アドネットワークとは、広告媒体のWebサイトを多数集めて形成される広告配信ネットワークのことです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は3,126百万円となり、前事業年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは主に、売掛金が62百万円増加したものの、現金及び預金が99百万円、繰延税金資産が16百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は410百万円となり、前事業年度末に比べ225百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が201百万円、賞与引当金が19百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は2,715百万円となり、前事業年度末に比べ170百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上により利益剰余金が170百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は86.9%(前事業年度末は80.0%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年7月11日の「平成30年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,414,544	2,314,899
売掛金	362,726	425,097
前払費用	35,672	39,740
その他	4,525	1,390
流動資産合計	2,817,468	2,781,127
固定資産		
有形固定資産	84,027	83,431
無形固定資産	71	65
投資その他の資産		
投資有価証券	62,034	60,961
敷金	189,944	189,544
繰延税金資産	27,874	11,160
投資その他の資産合計	279,853	261,666
固定資産合計	363,952	345,163
資産合計	3,181,421	3,126,290
負債の部		
流動負債		
未払金	99,752	102,764
未払費用	84,416	102,873
未払法人税等	265,122	63,261
預り金	11,231	21,888
賞与引当金	57,922	38,580
その他	82,794	46,122
流動負債合計	601,240	375,490
固定負債		
資産除去債務	35,268	35,271
固定負債合計	35,268	35,271
負債合計	636,508	410,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	492,225	492,525
資本剰余金	491,224	491,524
利益剰余金	1,561,581	1,731,597
自己株式	△118	△118
株主資本合計	2,544,912	2,715,528
純資産合計	2,544,912	2,715,528
負債純資産合計	3,181,421	3,126,290

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2017年6月1日 至2017年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)
売上高	671,213	761,606
売上原価	187,830	287,674
売上総利益	483,383	473,931
販売費及び一般管理費	135,873	229,616
営業利益	347,509	244,314
営業外収益		
受取利息	6	11
その他	0	5
営業外収益合計	6	17
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1,072
株式交付費	774	—
株式公開費用	1,000	—
為替差損	356	329
営業外費用合計	2,131	1,402
経常利益	345,385	242,929
税引前四半期純利益	345,385	242,929
法人税、住民税及び事業税	92,152	56,198
法人税等調整額	6,859	16,713
法人税等合計	99,011	72,912
四半期純利益	246,373	170,016

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社は、メディア事業の単一セグメントであるため、開示を省略しております。